

1 $\triangle ABC$ において、 $AC = \sqrt{3} + 1$ 、 $BC = 2$ 、 $\angle C = 60^\circ$ とする。

(1) AB の長さを求めよ。

(2) $\angle A$ 、 $\angle B$ の大きさをそれぞれ求めよ。

2 $\triangle ABC$ において、 $AB = 2$ 、 $AC = 2\sqrt{3}$ 、 $\angle C = 30^\circ$ のとき、残りの辺の長さや角の大きさを求めよ。

これまでの学習を振り返り、三角形において最初に与える三つの条件から、残りの辺の長さや角の大きさが一つに定まる問題を作成したい。次の文章の に当てはまる、条件を考えなさい。

$\triangle ABC$ において、 のとき、
残りの辺の長さや角の大きさを求めよ。

三角形の与えられている三つの条件と、三角形の辺の長さや角の大きさが定まることの関係について、気付いたことをまとめなさい。また、他にわかったことも書きなさい。

--